

年
組
番
名前

1 次の①から⑩の文の——部の漢字の正しい読みを、下の「」にひらがなで書きましょう。

- ① 駅は 混雑 している。 こんぎょう
- ② 春から夏へ季節が 移る。 うつ
- ③ めずらしい植物を 採集 する。 さいしゅう
- ④ 自然を 保護 する。 ほご
- ⑤ 全員がすぐに 承知 した。 しょうち
- ⑥ 船員が 航路 をたしかめる。 こうろ
- ⑦ リーダーとして勝利に 導く。 みちび
- ⑧ 責任 をもつ。 せきにん
- ⑨ アメリカから小麦を 輸入 する。 ゆにゅう
- ⑩ 竹の皮で 包む。 つつ

2 次の①から⑩の文の——部のひらがなを漢字に直して、下の「」に書きましょう。

- ① 山登りの どうぐ を準備する 道具
- ② びょういん に行く。 病院
- ③ どんぐり を あつめる。 集
- ④ 本を さいしよ から読む。 最初
- ⑤ かぜ を よぼう する。 予防
- ⑥ 人の意見に さんせい する。 賛成
- ⑦ 白い ぬの を青くそめる。 布
- ⑧ カラスの数が ひじょう に多い。 非常
- ⑨ ひさ しぶりにおじさんに会う。 久
- ⑩ ぎじゆつ が進歩する。 技術

3 小林さんは、転校していった友だちにはがきを書くことにしました。はがきの表に名前や住所を書きます。次の **ア** **イ** **ウ** **エ** の中に入るふさわしいものを下の1から4の中から一つ選んで、（ ）の中に書きましょう。

郵便はがき

□	□
□	□

4	3	2	1
相手の住所	自分の住所	相手の名前	自分の名前

- ア … (4)
 - イ … (2)
 - ウ … (3)
 - エ … (1)
- 4 例のように、こそあど言葉を「」でかこみ、その言葉がさす言葉に——をひききましょう。

例) 今から**公園**に行きます。**そこ**でサッカーをします。

- ① 友だちと**公園**に行きました。**そこ**には鳥がたくさんいました。
- ② えんぴつが**つくえ**の上にあるから、**それ**をとってください。
- ③ **北海道**にきました。**ここ**には有名な動物園があります。
- ④ ロッカーの上に**ノート**があります。**これは**、ひろしくんのものです。
- ⑤ **駅**にいたのでしたら、今から**そちら**へ向かいます。

5 北村さんは、漢字を書くとき、筆順にしたがって正しく書くようにしています。例のように、「申」と「赤」の黒くなぞった点画が何画目になるかをそれぞれ書きましょう。

(例)

川	申	赤
「川」の黒くなぞった「一」の部分…	「申」の黒くなぞった「丨」の部分…	「赤」の黒くなぞった「丿」の部分…
二 画目	五 画目	四 画目